

インテリア造作材

必ずお読みください



南海プライウッド株式会社

本社 〒760-0067 香川県高松市松福町1-15-10

首都圏営業 グループ	首都圏 第1チーム	TEL(087)825-3621	FAX(087)825-3645
	首都圏 第2チーム	TEL(087)825-3621	FAX(087)825-3645
	首都圏 第3チーム	TEL(087)825-3621	FAX(087)825-3645
東日本営業 グループ	北海道・東北営業チーム	TEL(087)825-3632	FAX(087)825-3695
	関東甲信越営業チーム	TEL(087)806-3660	FAX(087)825-3645
	中部営業チーム	TEL(087)825-3622	FAX(087)825-3646
西日本営業 グループ	近畿営業チーム	TEL(087)825-3623	FAX(087)825-3647
	中四国営業チーム	TEL(087)825-3624	FAX(087)825-3648
	九州営業チーム	TEL(087)825-3625	FAX(087)825-3649
特需営業 グループ	特需 第1チーム	TEL(087)825-3662	FAX(087)825-3669
	特需 第2チーム	TEL(087)825-3662	FAX(087)825-3669
	特需 第3チーム	TEL(087)825-3662	FAX(087)825-3669

施工される方へ

施工前に製品をよくお確かめください。

品質管理には万全を期していますが、万一品質に不都合な点がございましたら、販売店様または弊社営業まですぐにご連絡ください。施工前の製品に限り、販売店様を通じて良品と交換させていただきます。施工後の交換、補修はいたしかねますので必ず施工前のご確認をお願いします。

ご注意

- ご使用になる前に必ずこの「施工説明書」をご一読いただきますよう、お願いいたします。間違った施工を行ないますと製品の品質劣化や損傷につながる可能性があります。本書にそわず施工・取扱を行なった場合については当社での保証はしかなますのでご注意ください。
- 施工はクロス貼り後に行なってください。

施工上のご注意



屋外禁止

内装専用の製品です。屋外での使用はできません。



キズ注意

施工時に部材表面の化粧シートをキズつけないようご注意ください。



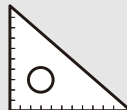
水・湿気禁止

屋内でも直接水のかかる場所や湿度の高い場所での使用はしないでください。



火気厳禁

本製品は木質製品です。火気の取り扱いには充分お気をつけください。



躯体精度

躯体の垂直度、壁面の水平度を正確に出して施工してください。



重量物禁止

製品の上に乗ったり、重量物を置いたりしないでください。

製品図面・パーツセット明細

寸法単位:mm

以下のパーツがすべて揃っているかをご確認ください。

化粧梁

[断面図]

■化粧梁本体

■化粧梁カバー

部品	受木	ビスL=65	ビスL=30	ビス頭かくしシール
	2枚	8本	8本	1セット 本体色

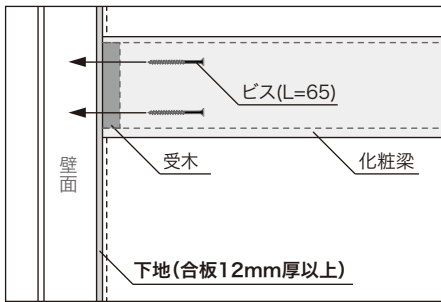
W=4030

受木セット

部品	受木	ビスL=65	ビスL=30	ビス頭かくしシール
	2枚	8本	8本	5色入 1セット

施工前の確認事項

- 化粧梁はクロス貼り込み前の施工をお願いします。
- 必ず2人で施工を行ってください。
- 受木取り付け位置壁面に下地(合板12mm厚以上)を必ず施工してください。



耐荷重の目安

30kg/本
(等分布荷重にて)

左記の数値は化粧梁に化粧梁カバーを固定した場合の耐荷重値です。また、耐荷重値は目安であり保証値ではありません。許容重量を参考に、それ以上の重いものは取り付けないでください。

本製品はあくまで装飾用の化粧梁です。過度な重量物の設置や取り付けを考慮して設計されておりません。下記のように照明やAV機器などを設置する際は特にご注意ください。

照明やAV機器などを設置する場合のご注意

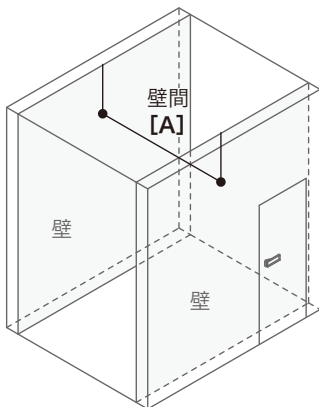
- 照明やAV機器は製品には含まれておりません。各種機器は、化粧梁の寸法に合うものを選定してください。
- 照明やAV機器を取り付ける場合は必ず各種機器施工条件に従って取り付けてください。
- 照明を化粧梁のサイドに取り付ける場合、必ず化粧梁カバーを取り付けてください。
- 各種機器を取り付ける場合、配線をとおす必要のあるものについては、化粧梁の施工を行う前にあらかじめ配線経路を確保しておいてください。
- 照明を取り付ける場合は、熱の発生にご注意ください。

施工手順

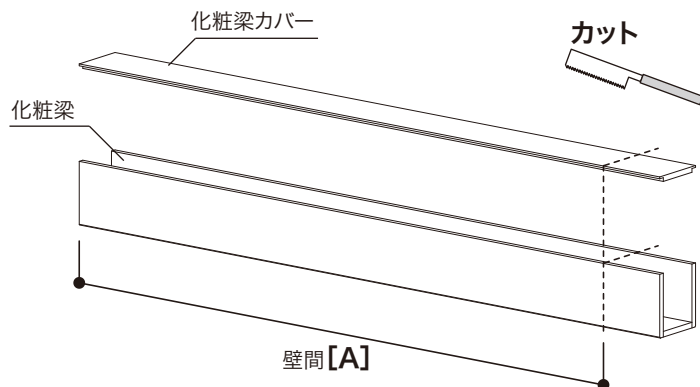
寸法単位:mm

1 取り付け前の準備

① 取り付け予定位置の壁間の寸法[A]を測ります。

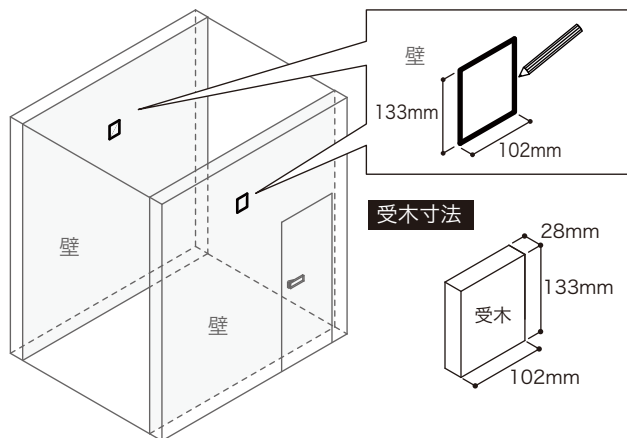


② 化粧梁本体、化粧梁カバーを①で測った壁間寸法[A]に合わせてカットします。



2 取り付け位置の墨出し

取り付け位置の壁面に受木の幅・高さに合わせてラインを引きます。



ご注意

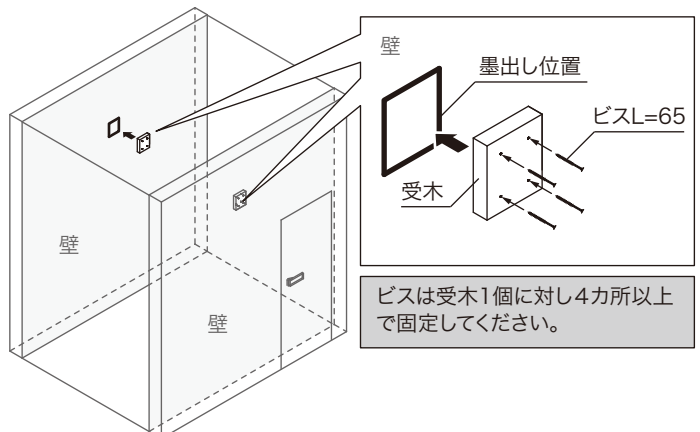
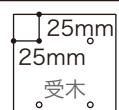
水平、垂直をご確認ください。

3 受木の取り付け

②で墨出した位置へビスL=65を使って受木を取り付けます。

ビス打ちを行う前に

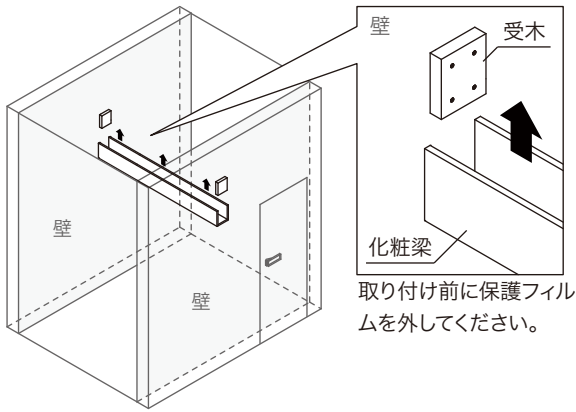
受木、壁面(墨出し位置)4隅へ、下穴加工を行ってください。(下穴位置:右図参照)



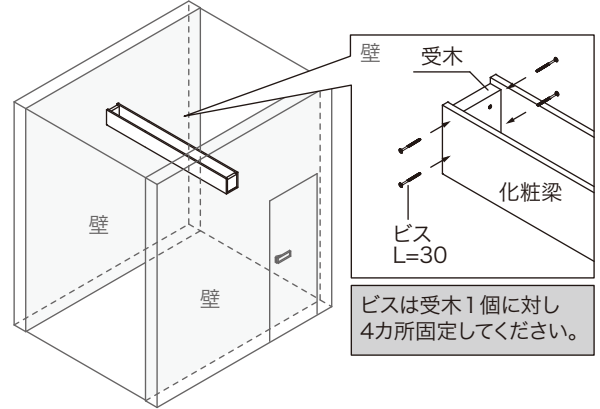
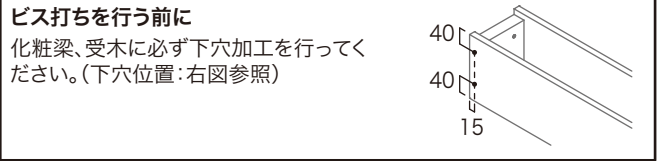
ビスは受木1個に対し4カ所以上で固定してください。

4 化粧梁の取り付け

① ③で取り付けした受木へ化粧梁を下側からはめ込みます。

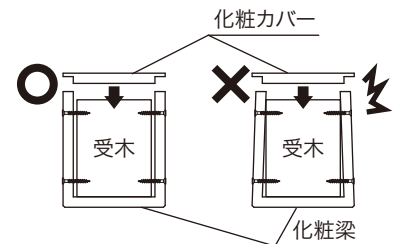


② ビスL=30を外側から受木に向かって打ち、化粧梁を固定します。



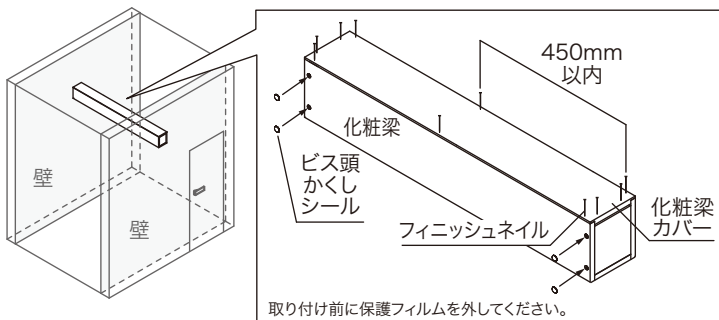
ご注意

ビスの締め過ぎにご注意ください。
化粧カバーがはめ込みにくくなる可能性があります。

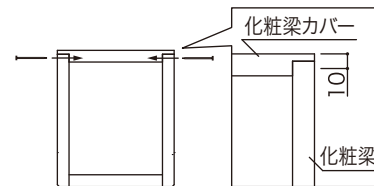


5 化粧梁カバーの取り付け ※化粧梁開口面を上に向け、側面を壁に固定せずに設置する場合は必ず化粧梁カバーを取り付けてください。

化粧梁カバーを化粧梁にはめ込みます。その後、受木に向かって4隅、本体に向かって縦方向へ450mm以内のピッチでフィニッシュネイルを打ち、固定します。



※上部から打ち込めない場合は化粧梁カバー上部から10mmの位置に横からフィニッシュネイルを打ち、固定してください。



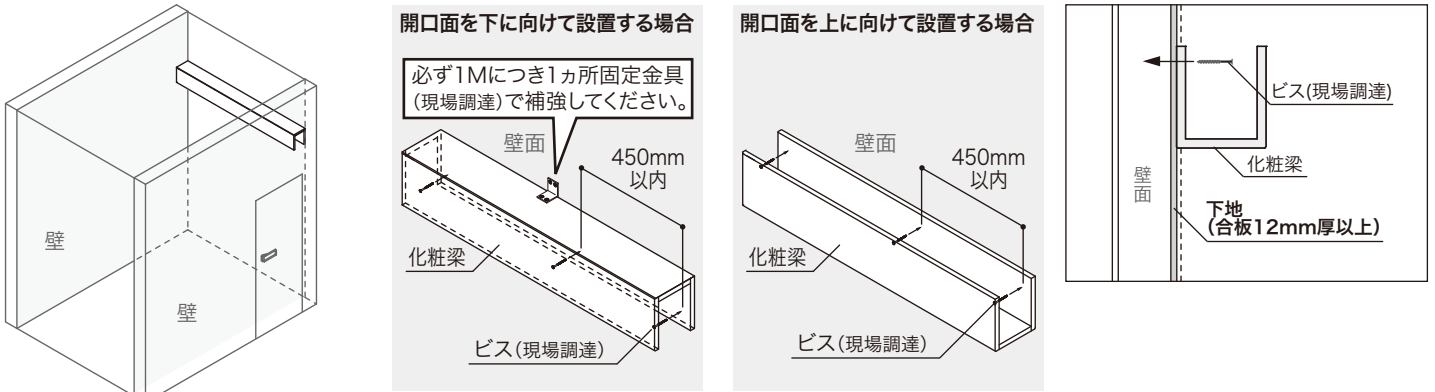
ご注意

化粧梁カバーと化粧梁を確実に固定してください。

完成した後に、ビスL=30固定位置(8カ所)へビス頭かくしシール、目立つ場所へ添付の注意ラベルを貼り付けてください。

化粧梁を壁付けする場合の設置方法 ※取り付け位置壁面に下地(合板12mm厚以上)を必ず施工してください

下図のように化粧梁を壁付けする場合は、固定する側の面を450mmピッチ以内でビス(現場調達)打ちし、壁に化粧梁を固定します。



※取り付け前に保護フィルムを外してください。
※図は説明のためエンドキャップを表記していません。

注意ラベル

下のシールを製品施工後に、必ず目立つ場所に貼ってください。

通常版

安全のために〈使用上のご注意〉

下記のような取り扱い方をすると製品の破損や落下につながり、ケガをすることがあります。絶対に行わないでください。

製品に重量物を吊り下げないでください。

製品の上に乗る、ぶら下がる、遊具として使用するなどの行為は絶対に行わないでください。

製品に物を引っ掛けないでください。

特に化粧梁カバーを取り付けていない場合は強度がありません。ご注意ください。

耐荷重の目安 30 kg / 梁1本 (等分布荷重にて)
耐荷重は目安であり保証値ではありません。

簡略版

耐荷重の目安

30 kg / 梁1本

(等分布荷重にて)

数値は化粧梁に化粧梁カバーを固定した場合の耐荷重値です。(等分布におもりを配置した場合での数値です)耐荷重値を参考に、これ以上重いものは設置しないでください。耐荷重値は目安であり保証値ではありません。

建築基準法に基づくホルムアルデヒド発散等級表示

この建築材料は以下の内容で登録しています。

発散等級区分: **F☆☆☆☆**

対象部位: **化粧梁**

注意

この用紙は建築基準法に基づく納入部材の確認書類となりますので、大切に保管して工事責任者へ渡してください。

問合せ先: 品質管理チーム 087-894-8025

(一社)日本建材・住宅設備産業協会	
発散等級	F☆☆☆☆
登録番号	K-002563
製造業者等名称	南海プライウッド株式会社
ロット番号	梱包に表示
問い合わせ先	http://www.kensankyo.org/